

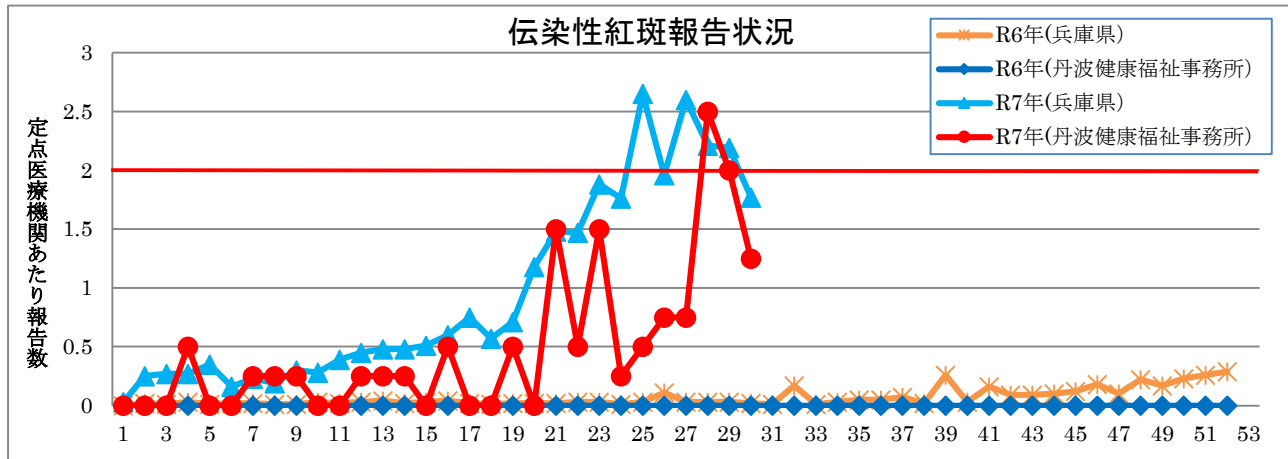
# 丹波地域の感染症発生動向調査

2025 年第 30 週 (R7. 7. 21~7. 27)

## 今週のトピックス

### ・ 伝染性紅斑…減少

定点医療機関あたり報告数第 30 週 1.25 (先週 2.00)



- ・ 伝染性紅斑は、ヒトパルボウイルスによる感染症。小児を中心にみられる流行性の発しん性の病気です。感染した人の咳のしぶき（飛まつ）を吸い込むことによる感染（飛まつ感染）や、感染者と接触したりすることによる感染（接触感染）が知られています。基本的には軽い症状の病気のため、経過観察を含め、症状に応じた治療となります。

### ・ 妊娠中又は妊娠の可能性がある方へ

これまで伝染性紅斑に感染したことの無い女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。熱や倦怠感が出現した後に発疹が出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関に相談しましょう。また、感染しても症状がない場合（不顕性感染）もあるため、周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は、妊婦健診の際に、医師に伝えてください。

出典：[伝染性紅斑](#) | [厚生労働省](#)

# マダニによる感染症に注意しましょう

更新日：2025 年 07 月 18 日

マダニの活動が盛んな春から秋にかけては、マダニに咬まれる危険性が高まります。マダニに咬まれることで、「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」や「日本紅斑熱」などの感染症に感染することがあります。登山や農作業などダニの生息場所に出かけるときは、ダニに咬まれないように気をつけましょう。その他、詳しい情報は下記の厚生労働省及び兵庫県の「ダニ媒介感染症について」のホームページでご確認ください。

[ダニ媒介感染症 | 厚生労働省](#)

[兵庫県／マダニに注意！ダニ媒介感染症について](#)

## ダニはペットから感染するかも

**【ダニが媒介する感染症】** 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・ダニ媒介脳炎・日本紅斑熱・つづが皮膚炎・ライム病 など

**ダニに刺されないポイント**

- 肌の露出を少なくする
- 暑い・他の服を着る
- 虫除け剤を使用する

**ペットのダニ対策**

- ダニ駆除剤の使用等について獣医師に相談。
- ペットが外出した後に必ずチェックし、ダニがいないか確認。
- ダニが皮膚に食い込んでいる場合は動物病院へ。
- ペットを飼って、散歩時にダニに咬まれることがあります。

**ダニ媒介感染症**

- ①ダニに刺されたこと
- ②ダニに刺された場所
- ③ダニの種類

## 農作業や登山で感染するかも

マダニは、春から秋にかけて活動が活発になります！  
体長：3～8mm(成虫)

そのマダニ ウイルスをもっているかも？

病原体をもったマダニに咬まれることで、「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」や「日本紅斑熱」等に感染する恐れがあります。

**注意** 近年増加中！ 春と秋は特に注意！  
4月～10月にマダニの活動が活発になります。

森・草むら・公園・庭など

**効果的な対策**

**肌を露出しない服装**

帽子、長袖、長ズボン、靴、スニーカー

**虫よけ剤の正しい使い方**

1. 手や腕に塗る。2. 顔や首に塗る。3. 足や手首に塗る。

マダニに咬まれた！ そんな時は・・・

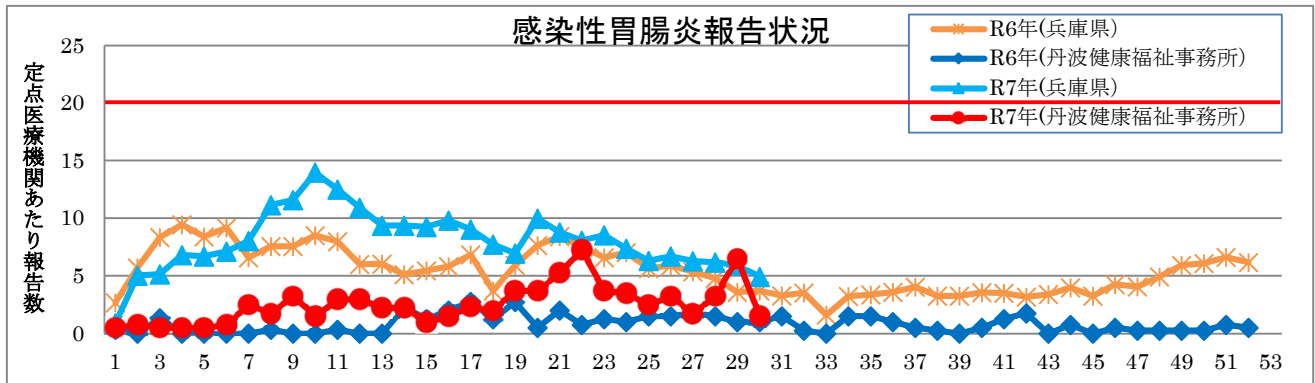
・腫瘍に引き起こさず、皮膚科(皮膚科)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらってください。

・マダニに咬まれた後、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に注意を払い、発熱等の症状が認められた場合は医師の診察を受けください。

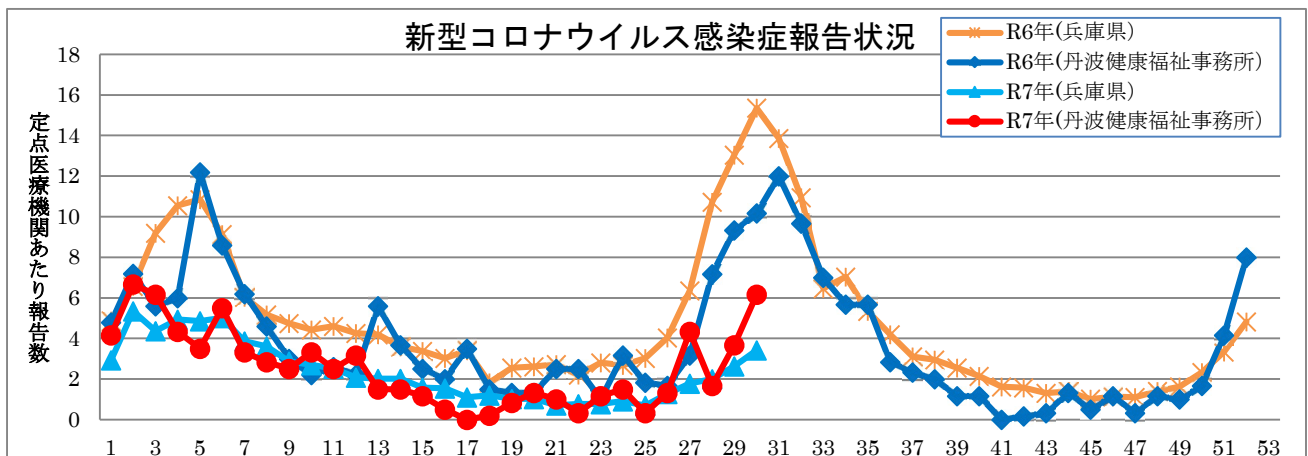
兵庫県 × アース製薬

## ・ 感染性胃腸炎…減少

定点医療機関あたり報告数第 30 週 1.50 (先週 6.50)



## ・ 新型コロナウイルス感染症…増加 定点医療機関あたり報告数第 30 週 6.17 (先週 3.67)



## ・ 海外へ渡航される皆様へ

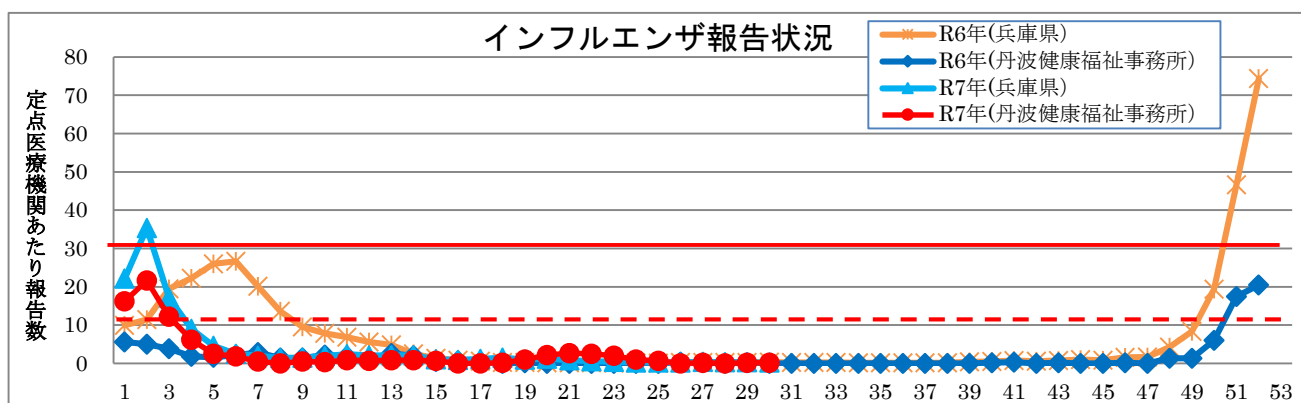
海外では、マラリア、デング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症といった、蚊が媒介する感染症が、世界中の熱帯・亜熱帯地域で流行しているのをご存じでしょうか。「蚊にさされた程度で」とあなどるなかれ、場合によっては命にかかわる病気にかかることも。

海外の蚊には意外にキケンがいっぱいなのです。熱帯・亜熱帯地域へ旅行されるみなさま、現地では長そでと長ズボンの服を着たり、虫よけスプレーや蚊取り線香を使ったりして、蚊にさされないよう十分にご注意ください。

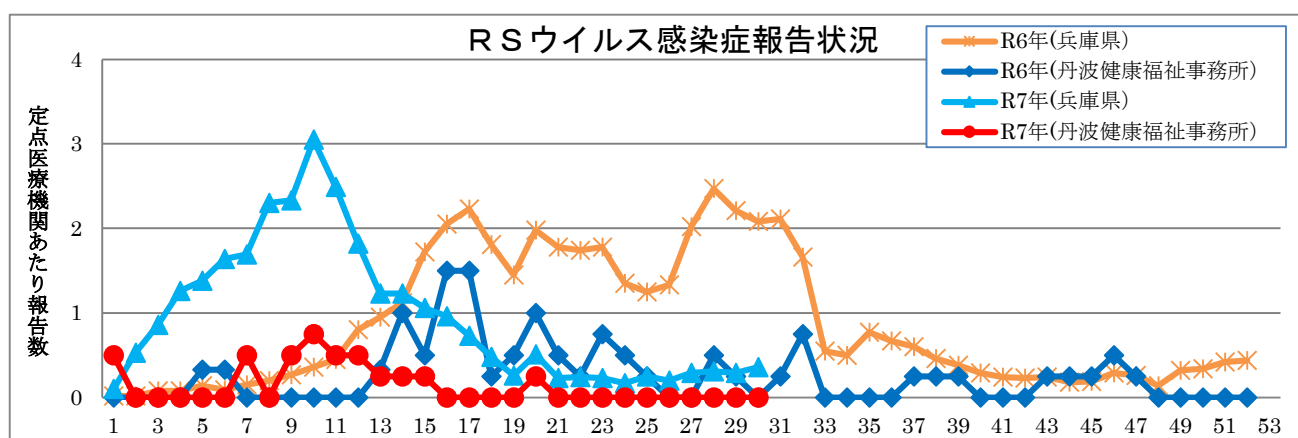
現地で蚊にさされて熱が出た場合は、早急に医療機関を受診してください。帰国時に発熱などがある場合には、かかりつけの医療機関にご相談ください。

海外では、動物と距離をとりましょう。

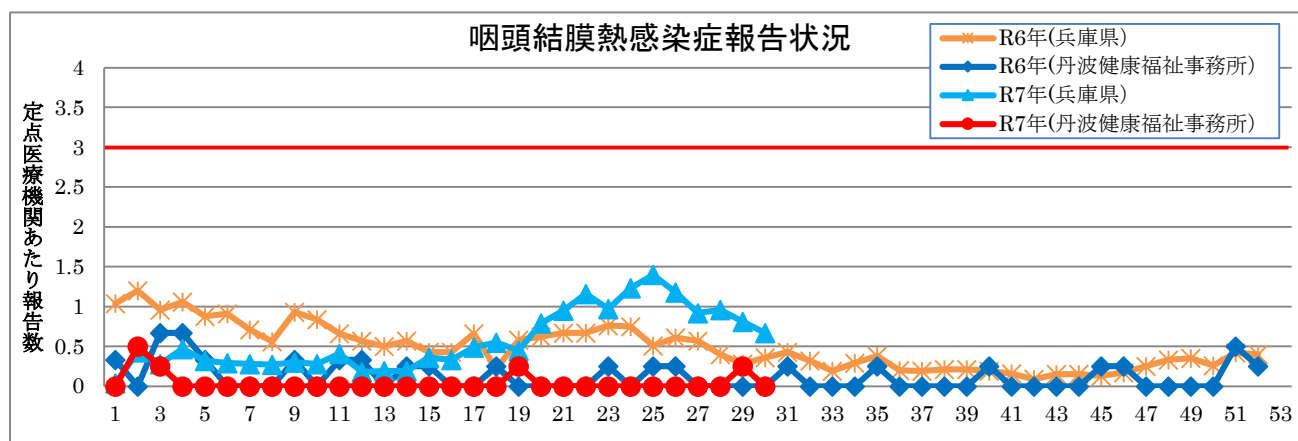
出典：厚生労働省 海外へ渡航される皆様へ



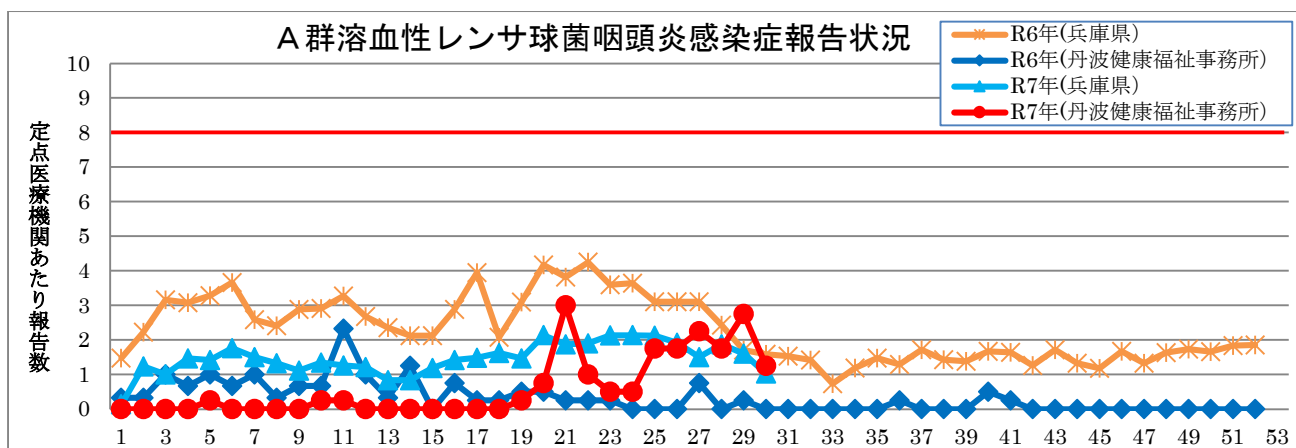
第30週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.17(先週 0.17)  
兵庫県 0.22(先週 0.33) です。



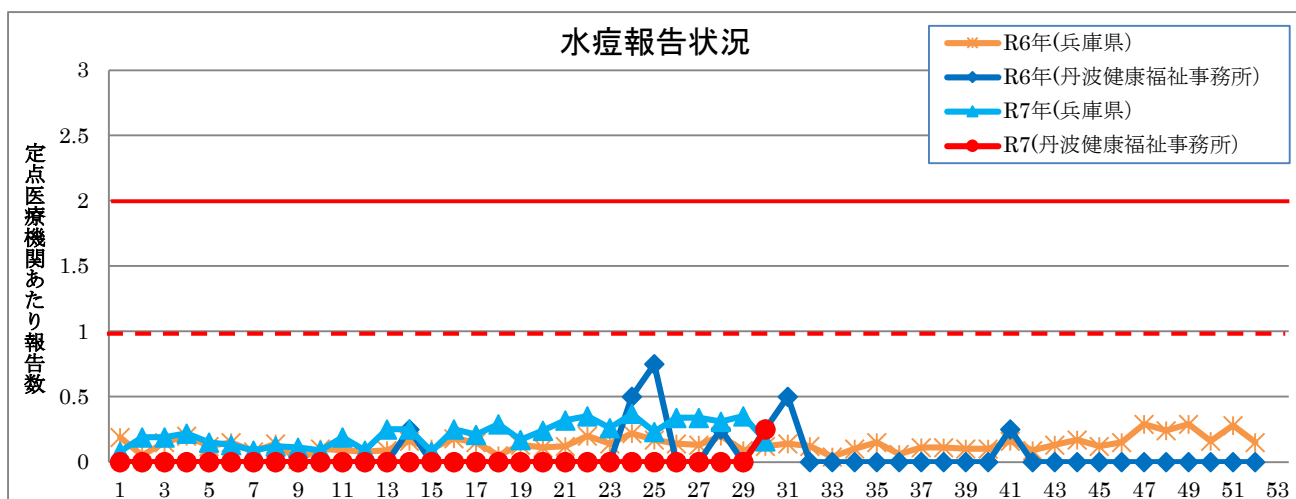
第30週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.00(先週 0.00)  
兵庫県 0.36(先週 0.29) です。



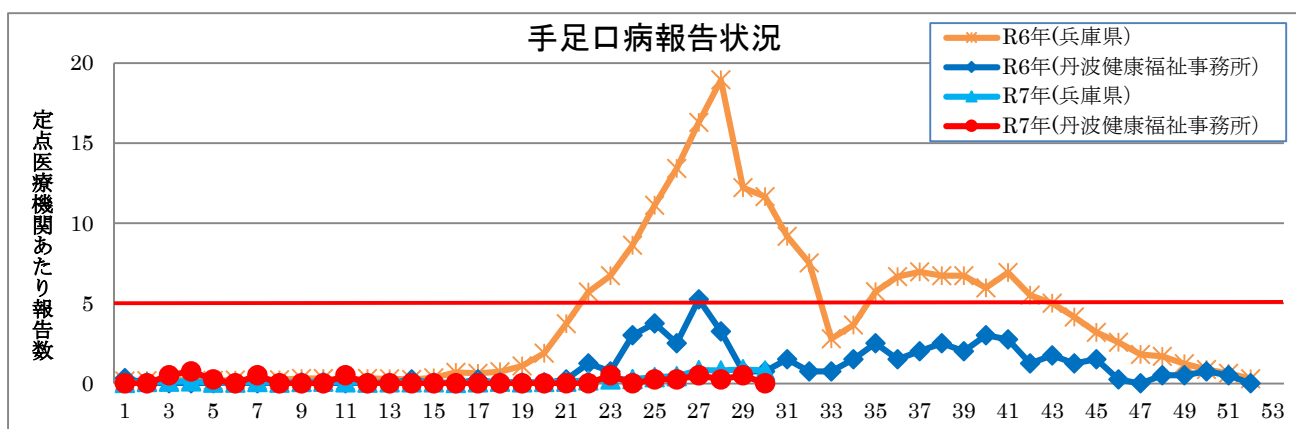
第30週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.00(先週 0.25)  
兵庫県 0.67(先週 0.81) です。



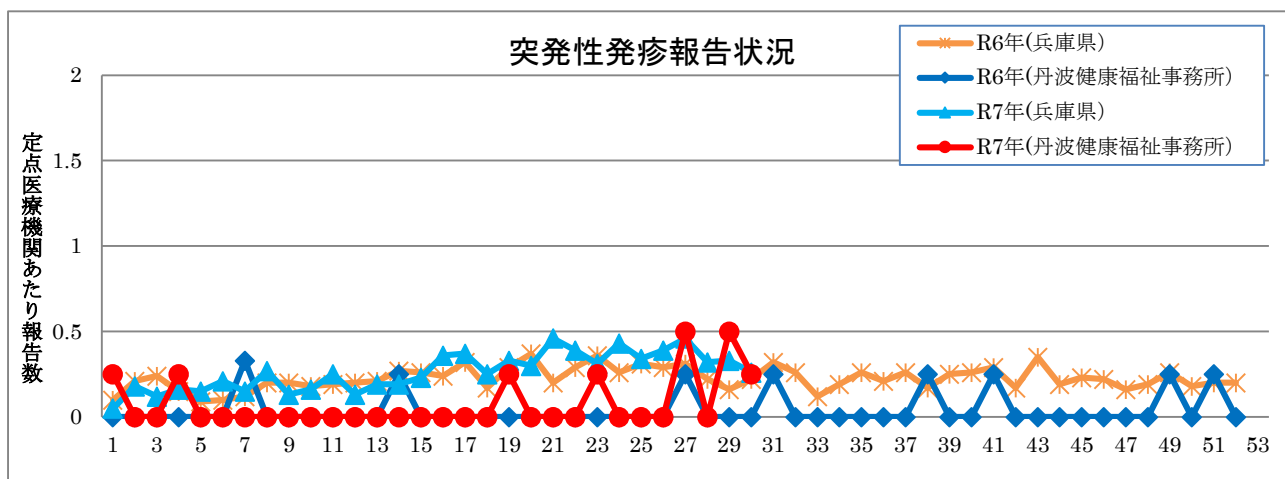
第30週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 1.25(先週 2.75)、  
兵庫県 1.03(先週 1.61)です。



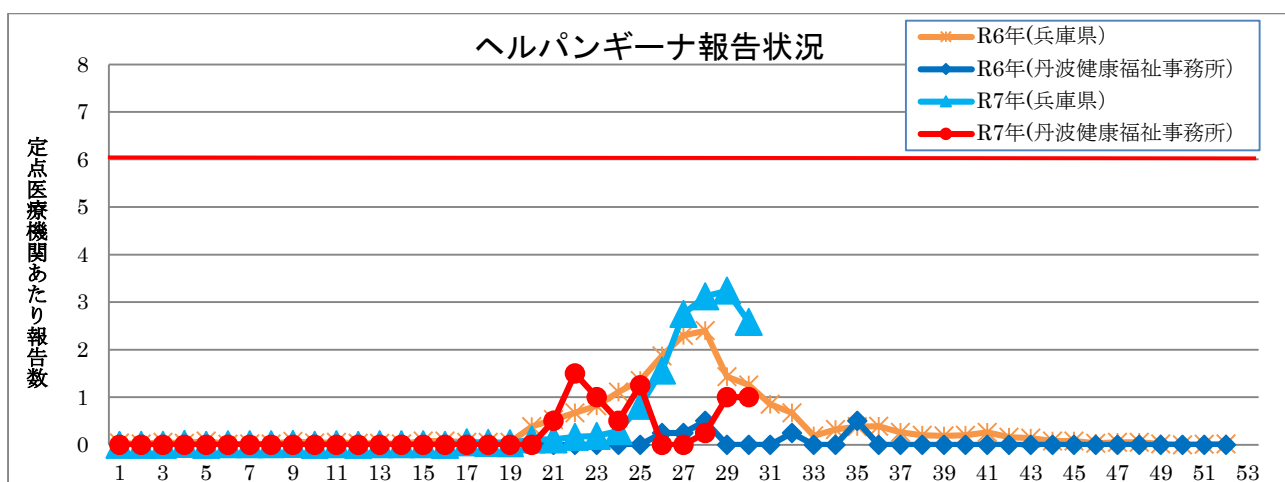
第30週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.25(先週 0.00)、  
兵庫県 0.16(先週 0.35)です。



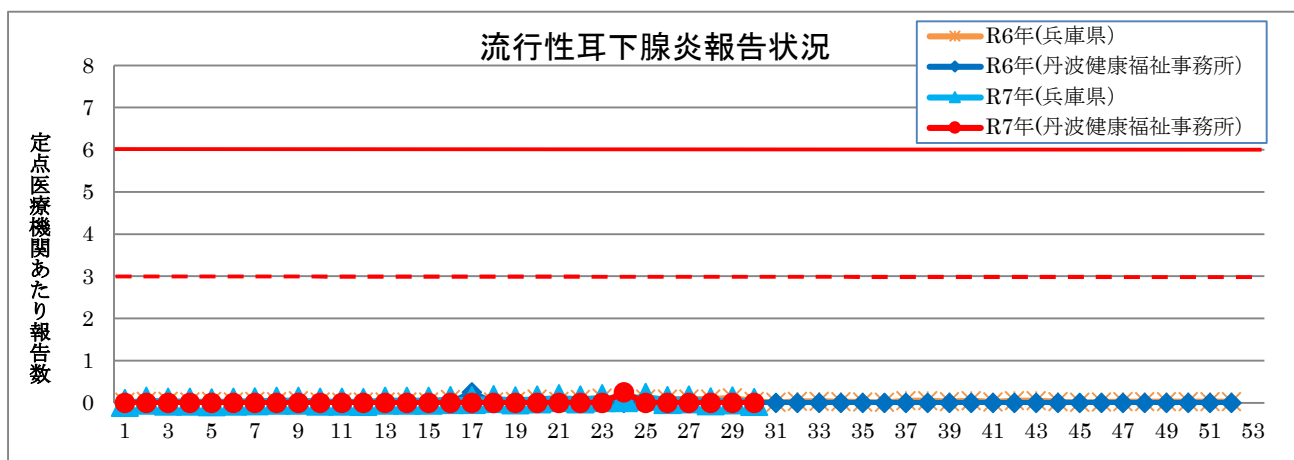
第30週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.00(先週 0.50)、  
兵庫県 0.81(先週 0.88)です。



第30週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.25(先週 0.50)、  
兵庫県 0.26(先週 0.33) です。



第30週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 1.00(先週 1.00)、  
兵庫県 2.58(先週 3.24) です。



第30週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.00(先週 0.00)、  
兵庫県 0.02(先週 0.06) です。